

プロフィール

■侍 BRASS

国内オーケストラの首席奏者達とスタジオ界のトッププレイヤーがタッグを組んだ最強のドリームブラス。ユーフォニウム搭載の金管アンサンブル。

2006 年 8 月に CD「葉隠《HAGAKURE》」デビュー。同時に東京オペラシティコンサートホールでデビュー公演。その後、毎年夏の風物詩として、東京オペラシティでのコンサートを満員で開催している。金管 8 重奏のオリジナル楽曲を中心に CD、楽譜出版、コンサートを行う。その楽曲は評判を呼び全日本吹奏楽連盟の「アンサンブルコンテスト」で、侍 BRASS の楽曲で入賞するチームも登場している。2021 年 9 月に侍 BRASS 結成 15 周年記念として、CD 第拾録音集『扇の的』をリリース。

オリジナル作品やポップスアレンジ、様々な編成での取り組みなど、金管アンサンブルの魅力を追求し続けている。



■中川英二郎（楽団長・トロンボーン）



1975 年東京都生まれ。5 歳でトロンボーンを始め、高校在学中に初リーダー作を録音。名だたるアーティストとの共演を始め、映画、CM、TV など多くの録音で知られる。18 年、J.アレッシらと「スライド・モンスターズ」を結成。19 年には豪メルボルンで開催された「International Jazz Day」に出演。読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、札幌交響楽団等と共演し、ジャンルを超えて活躍している。侍 BRASS 楽団長。

■エリック・ミヤシロ（トランペット）



米国ハワイ州ホノルル市生まれ、日系三世。89 年に来日後、スタジオ録音、ツアーサポートなどの他、吹奏楽、オーケストラとのソロイスト活動を開始。昭和音楽大学、国立音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授。

■本間 千也（トランペット）



1970 年新潟県佐渡島生まれ。東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマコース卒業。1990 年第 16 回日本管打楽器コンクール第 3 位。尚美ミュージックカレッジ専門学校、洗足学園音楽大学各非常勤講師。東京佼成ウインドオーケストラ楽団員。そのほか、ソロ、オーケストラ客演、ミュージカル、映画やアニメ劇中音楽のスタジオ録音などに多彩な演奏活動をしている。

■澤田 真人（トランペット）



1974 年千葉県生まれ。東京音楽大学卒業。同大学卒業生新人演奏会、第 13 回ヤマハ金管新人演奏会に出演。第 16 回日本管打楽器コンクール入賞。名古屋フィルハーモニー交響楽団首席トランペット奏者を経て、現在、東京交響楽団首席トランペット奏者。トランペットを津堅直弘氏に師事。

■ オッタビアーノ・クリストーフォリ（トランペット）



イタリア、ウーディネ市生まれ。10歳でトランペットを始め、2004年コンセルバトリー「J.トマディーニ」を卒業後、米シカゴにて研鑽を積む。同時期に首席トランペット奏者としてイタリア主要オーケストラに参加。2008年兵庫芸術文化センター管弦楽団に入団。2009年には日本フィルハーモニー交響楽団に入団し、現在同団のソロ・トランペット奏者を務める。ソリスト・室内楽奏者としても国内外で活動を広げ、各国のオーケストラへのソリスト参加に加え、2019年には音楽アカデミー「Music System Italy/Japan」を設立、芸術監督を務める。2022年には Music System Japan プリティッシュブラスバンドの旗揚げ公演を行うほか、自身のリサイタルにて委嘱作品「ヴィヴァルディ＝マルコーニ：四季～ソロ・トランペットのための」を世界初演。同作品は2023年にリリース。

■ 森 博文（ホルン）



熊本県生まれ。10歳でホルンを始める。作陽音楽大学（現くらしき作陽大学）を卒業後、ドイツ・ハノーファー芸術大学へ留学。帰国後、九州交響楽団に入団。1993～2017年まで東京フィルハーモニー交響楽団に首席ホルン奏者として在籍。現在、東京音楽大学教授、くらしき作陽大学特任教授として後進の育成に努める。

■ 野々下 興一（バストロンボーン）



1975年東京都生まれ。東京都交響楽団バストロンボーン奏者。洗足学園音楽大学卒業。バストロンボーンを秋山鴻市氏に師事。東京音楽大学講師。Trio Diesel、Brass Code12各メンバー。

■ 齋藤 充（ユーフォニアム）



1977 年福島県生まれ。国立音楽大学卒業、ミシガン大学大学院修士課程修了、ノーステキサス大学大学院博士課程修了。日本管打楽器コンクール、フィリップジョーンズ国際コンクール、レオナルド・ファルコーニ国際コンクール全てにおいて第1位。現在、国立音楽大学、洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校非常勤講師。

■ 次田 心平（チューバ）



京都府生まれ。京都市立芸術大学を首席卒業。第24回日本管打楽器コンクールにおいて審査委員満場一致の1位。現在、読売日本交響楽団チューバ奏者。これまでに日本フィル、読売日響とチューバ協奏曲を共演。2012年6月、オーストリアのリンツで行われた国際チューバユーフォニアム大会でゲストとしてリサイタルを行う。YAMAHA TUBA DUO、ARK BRASSのメンバー。洗足学園音楽大学准教授、昭和音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校、ミュージックスクール「ダ・カーポ」各講師。DVD『チューバマスター』を、ソロCD『TuBest!』『Mr.Tuba!』をリリース。

■ 岩瀬 立飛（パーカッション）



1967 年愛知県生まれ。4 歳よりピアノを始め、高校吹奏楽部に打楽器で所属。1988 年渡米、ピーター・アースキンに師事。Grove School of Music (Los Angeles) 作編曲科、ドラム・パーカッション・打楽器科を卒業。現在はスタジオミュージシャン、ジャズ、ラテン、打楽器、ピアノ、作曲、編曲、プロデュース、後進の育成など活動は多岐にわたる。国府弘子、松岡直也、前田憲男などベテラン勢をはじめレギュラーバンドを多く持つ。中でも楽団長・中川英二郎とは交友が深く信頼関係が高い。洗足学園音楽大学講師、ヤマノ・ビッグバンド・ジャズ・コンテスト審査員。